



進路通信 さくら



今年も残すところ1ヶ月となりました。卒業の日が刻一刻と迫ってきています。進路のことを考えるばかりで、この式下中学校で過ごす残り少ない時間のことに気付いていない人も多いかと思います。今回の「さくら」では、残りの中学校生活について書きたいと思います。

◆「仲間を大切に…」

2年と8ヶ月前に、みなさんはこの式下中学校に入学してきました。その時のことを覚えていますか？今では窮屈な制服も、当時はふかふかで、これから始まっていく中学校生活に期待と不安でいっぱいだったと思います。「新しい友達はあるだろうか？」「何部に入ろうかな？」など、今思えば懐かしいことばかりですね。1年生の3月には、一斉休校となり、仲間に出会えないことがどれほど辛くて、悲しいことなのかを痛感しましたね。みなさんが生きてきた十数年の中で、これほど「仲間の大切さ」を感じた時期は他に無いと思います。そして今、そんな楽しい時期も苦難の時期もともに乗り越えてきた仲間と共に、進路という大きな壁に立ち向かっています。こんな時期だからこそ、もう一度仲間の大切さに目を向けてほしいと思います。ここで言う「仲間」とは、仲の良い人のことだけではなく、同じ時を、同じ場所で過ごし、知らず知らずに支え合いながら、過ごしてきた人のことです。

残り少ない中学校生活の中で、みなさんに大切にしてほしいことを書きます。

仲が良いとか、悪いとか、そんなことは関係なしに、
奇跡の重なりでこの式下中学校で出会った者同士として、
これまで同じ苦難を乗り越えてきた者同士として、
もがき苦しみながらも、
今ともに前を向いて頑張っている者同士として、

あったかい心で、応援し合える仲間であってほしい。
今隣で頑張っている人を、応援できる人であってほしい。

受験（検）は競争の世界で、合格する人と不合格の人が必ず存在します。自分が合格し、親友が不合格になることもあるでしょう。その逆も同様です。そんな厳しい世界に進んでいきます。しかし、その厳しい世界の隣には、明るくて、心がほかほかする世界があるのも忘れてはなりません。

今日も仲間と笑い合えたことでしょ。 「おはよう」とあいさつを交わすことができたことでしょ。 当たり前のようにそばにいてくれたことでしょ。 そんなあたたかな日々があることを、そんなあたたかい世界があることを、決して忘れてはいけません。そして、そんな日々が、仲間との時間が、刻一刻と終わろうとしていることも忘れないでください。

全てが終わったとき、“この場所でともに過ごした仲間の本当の大切さ”に気付くでしょう。その時、後悔することがないよう、卒業までの日々を、かけがえのない時間として過ごしてください。

◆「12月の進路スケジュール」

- 6日(月) 自己アピール文下書き提出
私立受験校決定届配布
12月進路希望調査用紙配布
- 10日(金) 面接に関する説明(総合の時間)
- 13日(月) 12月進路希望調査用紙提出
出願の進め方(WEB出願等)に関する説明(学活)
面接練習(放課後:推薦入試で面接検査がある生徒のみ)
- 14日(火) 面接練習(放課後:推薦入試で面接検査がある生徒のみ)
- 15日(水) 自己アピール文清書提出
- 20日(月) ~ 三者懇談(20日:午後 21日:全日 22日:全日)
- 22日(水)
- 23日(木) 私立受験校決定届提出

面接練習は、受験(検)に必要な人のみ行います。
推薦入試組:12月中
私立・特色入試組:1月中

すでに願書の下書きやWEB出願登録ができるかもしれませんがこの日に注意事項を確認します

◆「私立の出願についての注意」

12月に入ると、私立高校の願書準備が始まっていきますが、12月6日に配布する私立受験校決定届を担任の先生に提出してから、願書の準備に取り掛かってください。願書の取り寄せが可能になっている高校がほとんどで、またWEB出願の手続きもできるようになっているかもしれませんが、12月13日の学活で、願書の下書きから清書までの流れや注意事項を確認します。出願が早いから有利ということはありませぬ。みなさんが間違いないように、学活でしっかりと話を聞いて、確認をしてから、願書作成を進めていこうにしましょう。

12月13日以降で、願書の下書き(WEBなら「申し込み確認書」)を担任の先生に確認してもらいましょう。(中学校への下書き提出&チェックに関して、冬期休業中でも受け付けています)

進路を決める時期は、自分と向き合う時期です。

自分のことを考えるのは、精神的にも、体力的にもしんどいことです。

だからこそ、仲間を大切に思い、仲間とともに支え合って進んでいくことが必要です。

人に優しくできたとき、心がほんのり、あたたかくなります。

自分に余裕がないときほど、仲間のことを想えたら、ちょっとだけ余裕ができるのかな。

3年生のみんなが、お互いの優しさに包まれながら、受験に挑めますように。